

## 地震対策等専門部会の設置について

## 1 部会設置の目的

宮城県第五次地震被害想定調査に係る調査方法・評価等に関する専門的事項の指導・助言を受けるため、宮城県防災会議の下部組織として、学識経験者及びライフライン等関係機関の職員で構成する「地震対策等専門部会」を設置する。

※ 宮城県第五次地震被害想定調査では、地形情報や地質情報などを基に地震動、津波を想定し、その結果と社会条件等から、人的被害、建物被害、経済被害等を算出する。さらに、計算結果を基に災害シナリオや、各種震災対策を講じることによる減災効果の推計を行う。

## 【部会設置根拠】

- ・宮城県防災会議条例第4条第1項  
防災会議は、その定めるところにより、部会を置くことができる。
- ・宮城県防災会議規程第6条第1項  
防災会議に置く部会の名称、数及び構成については、会長が防災会議にはかつて定める。

## 2 部会の構成等

(1) 防災会議委員（1人）

(2) 防災会議専門委員

①学識経験者（8人程度）

学術分野：地震学，地震地質学，津波工学，地盤工学，構造工学，地震工学，地域計画など

②ライフライン等関係機関及び行政機関の職員（10人程度）

関係分野：電力，水道，ガス，通信，鉄道，気象台など

## 3 部会の開催計画案

宮城県第五次地震被害想定調査の実施期間である令和3年度から令和5年度にかけて部会を開催し、検討項目について委員に検討いただき、専門的事項の指導・助言を受けるもの。

開催予定	名称	検討項目
令和3年度	第1回地震対策等専門部会	基本方針の決定等
	第2回地震対策等専門部会	専門的意見の聴取
令和4年度	第3回地震対策等専門部会	地震動津波シミュレーション等の進捗報告
	第4回地震対策等専門部会	津波シミュレーション等の進捗報告，被害予測の進捗報告
	第5回地震対策等専門部会	被害予測結果報告，災害シナリオ，地震防災対策課題の検討
令和5年度	第6回地震対策等専門部会	報告書案の検討
	(県防災会議幹事会)	(地域防災計画(案)の検討)
	(県防災会議)	(地域防災計画の審議，承認等)

## 宮城県防災会議地震対策等専門部会設置要綱

### (設置)

第1 第五次地震被害想定調査（以下「調査」という。）に係る調査方法・評価等に関する専門的な事項の指導・助言を受け、もって円滑な調査を実施するため、宮城県防災会議に地震対策等専門部会（以下「部会」という。）を設置する。

### (検討事項)

第2 部会は、調査に関する次に掲げる事項について検討を行う。

- (1) 想定地震に関すること
- (2) 調査事項に関すること
- (3) 調査手法に関すること
- (4) 想定被害の程度に関すること
- (5) その他調査に関し必要な事項に関すること

### (組織等)

第3 部会は、宮城県防災会議委員若干名及び専門委員をもって組織する。

- 2 部会に属すべき委員及び専門委員は、会長が指名する。
- 3 部会に部会長を置き、会長が指名する委員がこれに当たる。
- 4 部会長は、会務を総理し、部会を代表する。
- 5 部会長を補佐し、部会長に事故あるときはその職務を代理するため、副部会長を置く。副部会長は、部会長が指名する。

### (会議)

第4 部会の会議は、部会長が招集する。

- 2 部会長は、必要に応じ、部会の会議に部会委員以外の者の出席を求めることができる。

### (幹事会)

第5 第2に規定する事項で緊急又はより具体的内容を検討するため、部会幹事会（以下「幹事会」という。）を設置することができる。

- 2 幹事会は、専門委員のうち、部会長が指名する者をもって構成する。
- 3 幹事会の会議は、部会長が必要に応じて招集する。

### (委任)

第6 この要綱に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が別に定める。

### 附 則

- 1 この要綱は、令和3年6月1日から施行する。
- 2 この要綱は、調査完了の日限り、その効力を失う。

# 宮城県防災会議地震対策等専門部会委員名簿

任期：令和3年7月28日～令和6年3月31日

(各区分毎に五十音順で記載。敬称省略。)

No	氏名	所属・役職	備考
<b>●専門委員（学識経験者） 【8人】</b>			
1	イムラ フシヒコ 今村 文彦	東北大学災害科学国際研究所 所長	津波工学
2	ウンジョウ シンギキ 運上 茂樹	東北大学大学院工学研究科 教授	構造工学
3	カザマ マキキ 風間 基樹	東北大学大学院工学研究科 教授	地盤工学
4	トオダ シンジ 遠田 晋次	東北大学災害科学国際研究所 教授	地震地質学
5	ハセガワ アキラ 長谷川 昭	東北大学名誉教授	地震学
6	マスタ サトル 増田 聡	東北大学大学院経済学研究科 教授	地域計画
7	マツザワ トオル 松澤 暢	東北大学大学院理学研究科 教授	地震学
8	モトサカ マサト 源栄 正人	東北大学名誉教授	地震工学
<b>●専門委員（ライフライン等関係機関） 【7人】</b>			
9	オオトモ タツオ 大友 辰男	仙台市ガス局 製造供給部長	ガス
10	オノデラ ミズホ 小野寺 瑞穂	宮城県環境生活部 副部長（技術担当）兼食と暮らしの安全推進課長	水道
11	キクチ カツモト 菊池 勝元	東北電力ネットワーク（株）宮城支社 副支社長	電力
12	サウ ユウエイ 佐藤 勇悦	東日本電信電話（株）宮城事業部 災害対策室長	通信
13	タシロ ユウジ 田代 浩次	宮城県企業局 水道経営課長	水道 下水道
14	ナカシマ ヨシノリ 中嶋 吉則	宮城県土木部 都市計画課長	下水道
15	フジイ ゲン 藤井 玄	東日本旅客鉄道（株）仙台支社 総務部安全企画室長	鉄道
<b>●専門委員（国の機関） 【3人】</b>			
16	オカモト アキラ 岡本 顕	第二管区海上保安本部 海洋情報部長	国の機関
17	タカハマ サトル 高濱 聡	仙台管区气象台 気象防災部 地震情報官	国の機関
18	ヒラヤマ タカノブ 平山 孝信	東北地方整備局 防災対策技術分析官	国の機関
<b>●防災会議委員 【1人】</b>			
19	サウ タツヤ 佐藤 達哉	宮城県復興・危機管理部長	